



びわ湖を守り 地球環境を守る



～ ネットワークを作ろう！ ～

市民・企業・環境団体・大学・行政が集り、環境について情報交換し、「びわ湖を守る」「食品ロスの減少」「気候変動の影響への適応」「環境と経済の両立」の4つのテーマについて共に考えます

参加
無料

日時

平成29年 **11月18日** (土)
11時30分～16時30分

場所

ピアザ淡海 2階 207会議室
(大津市におの浜 1-1-20)



基調講演



「琵琶湖から地球まで
—すべてがつながる環境問題—」

滋賀県琵琶湖環境科学研究センター長
京都大学名誉教授
工学博士 内藤 正明 氏

びわ湖を守る

食品ロスの減少

気候変動の影響
への適応

環境と経済の両立

プログラム

11:30 ~ 12:50

パネル展示

13:00 ~

開会挨拶

13:10 ~ 14:10

基調講演

14:10 ~ 14:50

テーマ説明

休憩

15:05 ~ 16:25

テーマディスカッション

16:30

挨拶・閉会



テーマディスカッション案内人

びわ湖を守る

滋賀大学名誉教授

理学博士

川嶋 宗継 氏

食品ロスの減少

おごと温泉観光協会

副会長

佐藤 祐子 氏

気候変動の影響
への適応

滋賀県琵琶湖環境部温暖化対策課

主任主事

竹内 雅美 氏

環境と経済の
両立

大阪ガス株式会社滋賀地区

副支配人

嶽釜 信一 氏

裏面

詳しい内容・参加申し込みは
裏面をご覧ください

パネル展示リスト

パネル展示される企業・団体・学校・行政名 (あいうえお順)

NPO法人碧いびわ湖 ウォーターステーション琵琶の会・ヨシネットワーク 大阪ガス株式会社
 大津市環境部環境政策課 おおつ環境フォーラム環境マネジメントシステム
 大津市地球温暖化防止活動推進センター NPO法人国際ボランティア学生協会 寿木材工業株式会社
 滋賀県地球温暖化防止活動推進センター 滋賀県琵琶湖環境部温暖化対策課 NPO法人瀬田川リバブレ隊
 株式会社日映志賀 日本食品リサイクルネットワーク関西支部 認定NPO法人びわこ豊穡の郷

テーマの内容

びわ湖を守る	近畿の水源であり、生き物にとってなくてはならないびわ湖は、滋賀県民の生活・憩い場としてもかけがえのない存在です。びわ湖をもっと知り、びわ湖と共存する暮らしを守り、びわ湖の保全・再生のために何が必要か共に考えましょう。
食品ロスの減少	国連はSDGs(持続可能な開発目標)で食品ロスの減少を目標に上げ、大津市でも食品ロス減少の取組が進められています。生産から消費の全ての段階の取組について皆で考えましょう。
気候変動の影響への適応	地球温暖化により、異常気象、海面上昇、水稻の白未熟粒や胴割粒発生等の影響が顕在化しており、温室効果ガス排出抑制とともに気候変動の影響への適応が必要となっている。
環境と経済の両立	持続可能な社会の実現に向けて、これからの企業はどのような戦略を立てて、環境と経済の持続可能な発展の両立を実現していくのか、様々な事例を参考に共に考えましょう。

参加申し込み

お申し込みは、電話、FAX、E-mailで下記にお願い申し上げます。

大津市地球温暖化防止活動推進センター 担当：林 酒井
 ◎ 電話：077-526-7545 FAX：077-526-7581
 ◎ E-mail：info@otsu.ondanka.net
 ◎ 〒520-0047 大津市浜大津四丁目1-1 明日都浜大津4F

定員60名(先着順)

申込者 団体名：団体・事業所等でお申込みの場合のみご記入ください	団体名	
	連絡先氏名	
	連絡先電話番号	
参加者氏名	参加テーマ	
	第一希望：	第二希望：
	第一希望：	第二希望：
	第一希望：	第二希望：

・「参加テーマ」欄には、テーマディスカッションに参加をご希望されるテーマを以下の①～④から選び、番号をご記入ください。

- ① びわ湖を守る ② 食品ロスの減少 ③ 気候変動の影響への適応 ④ 環境と経済の両立

会場案内

ピアザ淡海 2階 207会議室
 大津市におの浜 1-1-20

- JR膳所駅から徒歩約12分
- 京阪電車石場駅から徒歩約5分

※環境配慮のため、ご来場は公共交通機関をご利用ください。

